

平成25年3月28日

株式会社 岩手銀行

北東北最大級「メガソーラー発電事業」向けプロジェクトファイナンスの組成について

岩手銀行（頭取 高橋 真裕）は、株式会社サン・エナジー洋野（代表取締役 玉澤 修）が行うメガソーラー発電事業に対し、当行、みずほコーポレート銀行、みずほ銀行と共同アレンジャーとして、プロジェクトファイナンス（ふるさと融資含む※）をシンジケートローン方式により組成し、当行、みずほ銀行、東邦銀行、東北銀行と協調して融資を行いますので、下記のとおりお知らせします。

本件は、平成24年7月より開始された「再生可能エネルギー固定価格買取制度」に基づく設備投資で、[北東北最大規模のメガソーラー発電事業に対する融資対応](#)になります。

当行は、今後とも再生可能エネルギー等、震災復興に係るプロジェクトやインフラ施設の整備に向けた公共性の高い事業に積極的に対応し、地域社会の発展に貢献して参ります。

記

1. 事業概要

- （1）事業主体：株式会社サン・エナジー洋野
- （2）事業名称：洋野角浜太陽光発電事業
- （3）事業地：岩手県九戸郡洋野町種市
- （4）総投資額：約43億円
- （5）発電規模：約11.2MW
- （6）年間発電量：約1,160万キロワット時（約4千世帯相当）

2. 企業概要

当社は、種市電工株式会社、株式会社カンキョウ、株式会社ノブタ興業の地元企業者や東光電気工事株式会社、日本紙パルプ商事株式会社の出資により設立したSPC（特定目的会社）です。

本事業は、地元企業と東光電気工事株式会社が協力し、太陽光発電所の建設や運営を行うことで、地域の活性化が図られ、地域の再生可能エネルギー導入が促進されることが期待されます。

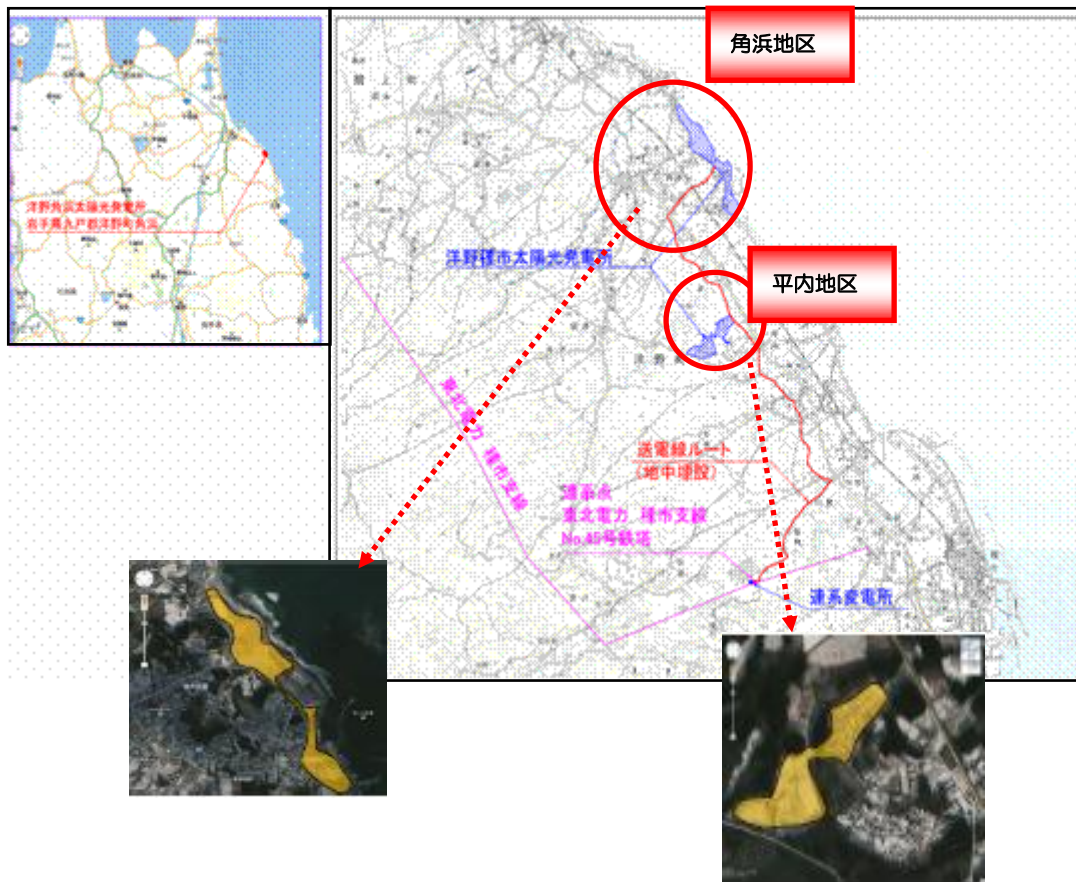
※ ふるさと融資（正式名称：地域総合整備資金貸付）

地域振興に資する民間事業者の支援を目的に、地方公共団体が貸出を行い、民間金融機関（岩手銀行）が連帯保証人として参加する無利子融資制度で、本件は洋野町が貸出人として参加します。

＜本件に関するお問合せ先＞
岩手銀行地域サポート部：久慈
019-624-7011

以上

《プロジェクト予定地》



《完成イメージ(角浜地区)》

